

2010年6月7日
株式会社日立製作所

「デジタルサイネージ ジャパン 2010」において デジタルサイネージプラットフォーム「MediaSpace」の導入事例を紹介

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、このたび、6月9日(水)から11日(金)までの3日間、幕張メッセで開催される「デジタルサイネージ ジャパン 2010」において、デジタルサイネージ向け映像配信プラットフォーム「MediaSpace」の導入事例を紹介します。

近年、公共空間において、映像や画像、文字、音声などのコンテンツを、ネットワークを通じてタイムリーに表示させる「デジタルサイネージ(電子看板)」システムの用途が拡大しています。日立は、2003年7月より、インターネットを介して、多様な映像コンテンツを多拠点のディスプレイに表示する、SaaS型^{*1}デジタルサイネージプラットフォーム「MediaSpace」を、流通店舗、交通機関、金融機関などを中心に提供してきました。「MediaSpace」は、SaaS型のコンテンツ配信基盤のため、お客様が独自に新たな配信システムを構築する必要がなく、低コスト・短期間での導入を実現しています。日立は、2010年3月末時点で、「MediaSpace」を通じ、全国の約5,000のディスプレイに情報配信を行っています。

今回の出展では、戦略的な販売パートナーであるSCALA株式会社ブースにおいて、空港やコンビニエンスストア、スーパーマーケットなどにおける「MediaSpace」の導入事例を紹介します。

主な出展内容は、以下のとおりです。

^{*1} SaaS型: Software as a Service の略。ユーザーが必要とするシステム機能を、ネットワークを通じて提供するサービス。または、このようなサービスを提供するビジネスモデル。

■羽田空港第二旅客ターミナルへ導入予定の「HANEDA エアポートアドビジョン」



2010年夏に、日本空港ビルディング株式会社が羽田空港第二旅客ターミナルビル地下1階に導入する空港利用者向けデジタルサイネージ「HANEDA エアポートアドビジョン」に対する「MediaSpace」のサービス提供を予定しています。

「HANEDA エアポートアドビジョン」は、世界最大規模の利用者数を有する羽田空港に 10 面の大型ディスプレイを設置し、デジタルサイネージによる交通機関における新しい広告手法を展開します。

「MediaSpace」により、人の流れに沿って設置されたディスプレイに、連続的にコンテンツを表示することで、効果的な情報伝達を図ります。

■東京都内のローソン約 300 店舗の店頭で稼働する「東京メディア」



2010 年 5 月 29 日より、株式会社クロスオーシャンメディアが東京都内のローソン約 300 店舗の店頭で運営する新しいメディア「東京メディア」に対する「MediaSpace」のサービス提供を開始しました。

「東京メディア」は、タイムリーに情報を表示できるデジタルサイネージの特性をいかし、来店者や店舗付近の通行者を対象に、広告や生活情報などのコンテンツの配信や、アンケート回答やキャンペーン応募など携帯電話を使った双方向コミュニケーションを実現する新しいメディアをめざしています。

日立の「MediaSpace」は、時間帯やエリア属性に応じた複雑な放映スケジュールの編成や、多くの店舗に設置した表示端末へのコンテンツ配信の一括管理などの機能を提供し、「東京メディア」の運営を支えています。

■イオングループ全国 116 店舗、約 1,000 ディスプレイで稼働する「イオンチャンネル」



2009 年 6 月より、イオングループが関東地区のジャスコ 30 店舗に導入した「イオンチャンネル」へのサービス提供を開始しました。

「イオンチャンネル」は、日本最大規模の店内メディアとして、2010 年 5 月末時点で、全国 116 店舗、約 1,000 ディスプレイにコンテンツを配信しています。注目度の高い食品レジ前にディスプレイを設置し、繰り返し来店する頻度の高い、主婦やファミリー層のお客様に直接訴求できるメディアです。日立の「MediaSpace」により、地域や店舗ごとに配信内容を切り替えて放映しており、高い広告効果の実現を図

っています。

このほかにも、最新の「MediaSpace」の取り組みとして、SCALA 株式会社が提供するフォトフレーム型デジタルサイネージ「デジタルサインボード」や、ヤフー株式会社および COMEL 株式会社と連携し、ヤフーの各種コンテンツを「MediaSpace」の導入先に配信する仕組み(試作)も展示します。

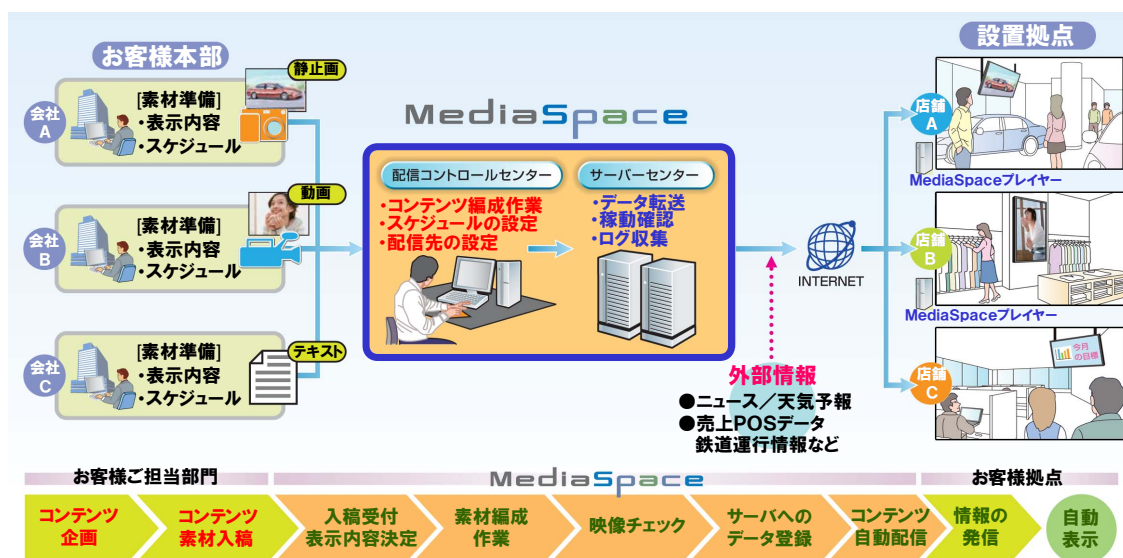
日立は今後も、「MediaSpace」を核として、流通店舗や交通機関を始めとした様々な業種のお客様のニーズに対応したデジタルサイネージソリューションを提供してまいります。

※他社所有商標に関する表示：記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■ デジタルサイネージプラットフォーム「MediaSpace」の概要

お客様から配信素材を提供いただき、「MediaSpace」がコンテンツの編成・サーバーへの登録・配信管理などの手間のかかる作業を代行することにより、デジタルサイネージの効率的な運用を支援します。

「MediaSpace」の紹介ウェブサイト：<http://www.mediaspace.jp/>



■ 取扱事業部・照会先

株式会社日立製作所 都市開発システム社 ソリューション事業統括本部
セキュリティソリューション本部 メディアサービス部【担当:榎堀】
〒101-8010 東京都千代田区外神田四丁目 14 番 1 号 秋葉原 UDX
TEL : 03-4564-9701 (ダイヤルイン)
E-Mail : info@mediaspace.jp

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
